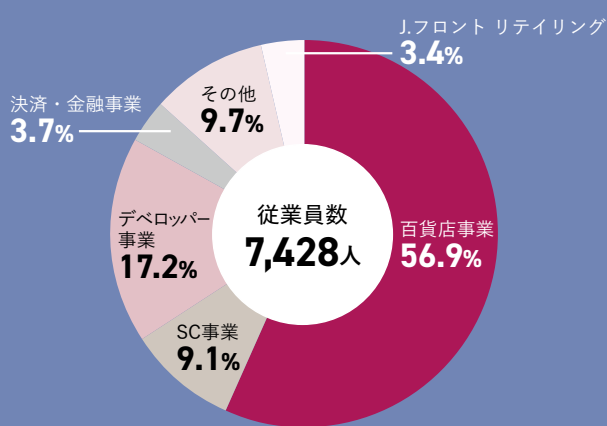
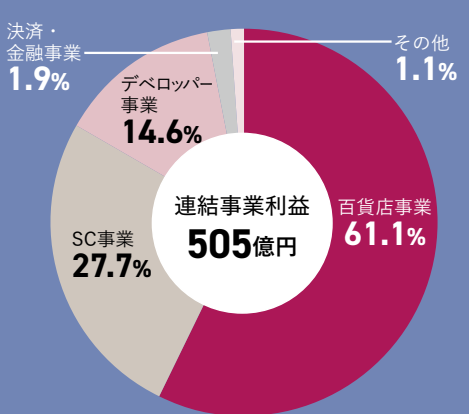
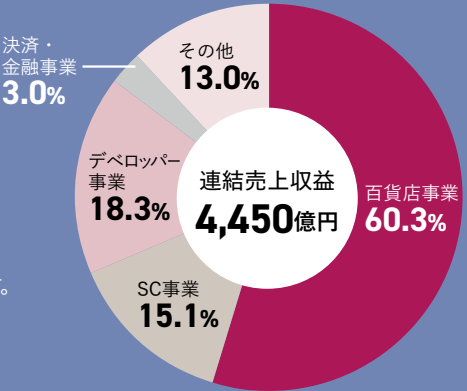


At a Glance

At a Glance (2025年度)

J.フロント リテイリンググループは、百貨店事業、SC事業、デベロッパー事業、決済・金融事業の4つのコアビジネスを軸に、持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。



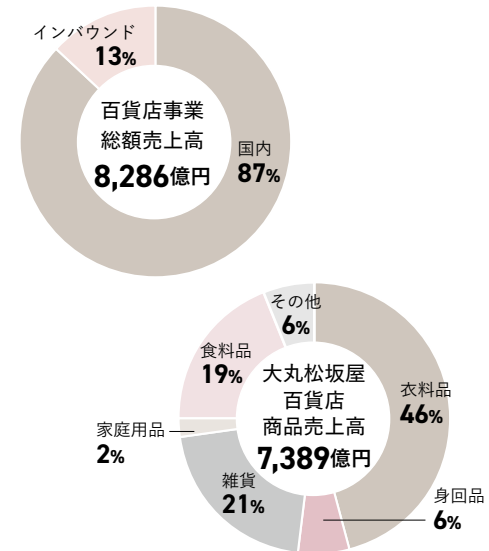
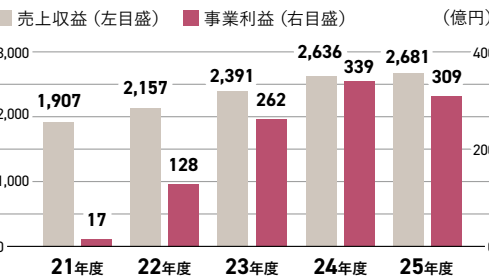
百貨店事業

事業の概要

全国の主要都市に大丸、松坂屋屋号の百貨店を15店舗展開しているほか、東京・銀座ではラグジュアリーモールのGINZA SIXを展開しています。

25年度業績概要

国内顧客売上は堅調に推移したものの、前年度に当初想定以上に伸長したインバウンド売上高が減少したことなどから、売上収益は増加したものの、事業利益は減少しました。



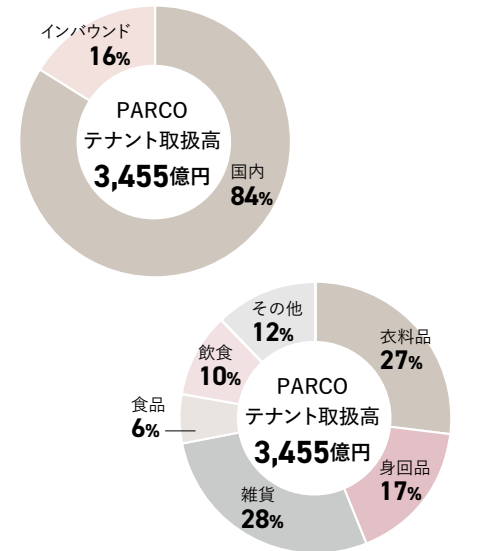
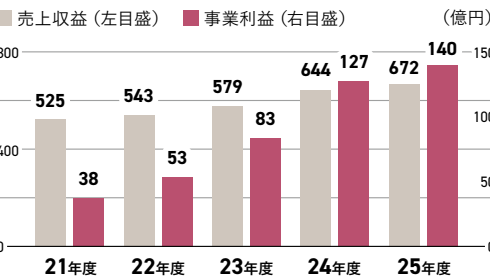
SC事業

事業の概要

全国の主要都市にショッピングセンターPARCOを15店舗展開しています。また映画や演劇などをプロデュースするエンタテインメント事業も営んでいます。

25年度業績概要

国内にくわえインバウンド取扱高の好調持続による店舗賃貸収入、決済手数料収入の増加などにより、売上収益、事業利益ともに増加しました。



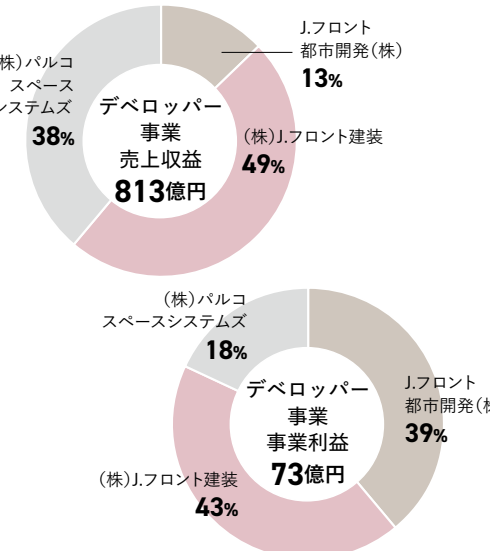
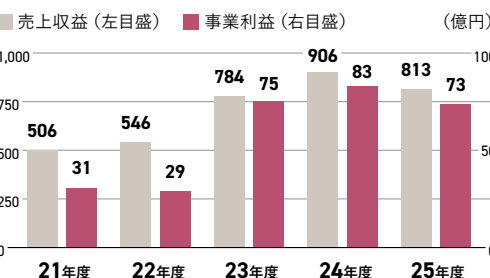
デベロッパー事業

事業の概要

不動産開発業のJ.フロント都市開発、建築内装・施設事業のJ.フロントプライムスペース（旧J.フロント建装と旧バルコスペースシステムズが経営統合して誕生）で構成されます。

25年度業績概要

主に、前年の保有物件売却益および建築内装事業における大型工事受注の反動減などにより、売上収益、事業利益ともに減少しました。



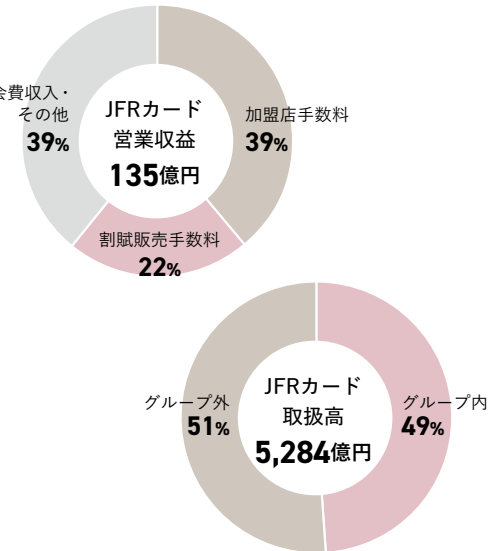
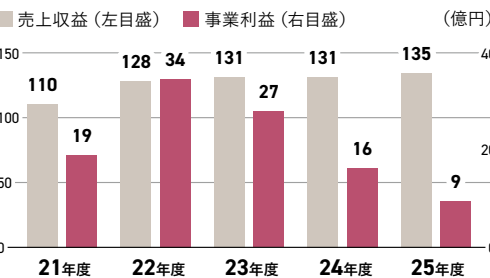
決済・金融事業

事業の概要

JFRカードがクレジットカード発行、加盟店、保険・金融の3つの事業を営んでいます。大丸松坂屋カードをはじめ、GINZA SIXカード、PARCOカード、博多大丸孔雀カードを発行しています。

25年度業績概要

売上収益はカード取扱高、加盟店事業取扱高の拡大などにより増加しましたが、新カード発行に伴う会員獲得費用の増加などにより、事業利益は減少しました。



(注1) 総額売上高は、売上収益のうち「百貨店事業」の消化仕入取引を総額に、「SC事業」の純額取引をテナント取扱高(総額ベース)に置き換えて算出しています。
(注2) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費および一般管理費を控除して算出しています。
(注3) 連結売上収益、連結事業利益の円グラフの構成比は連結調整額を除いて記載しています。